

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## なごや ちくさ WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 千種 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 水野民也

No.42 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-  
Build Bridges of Friendship  
Throughout the World

人類はひとつ  
世界中に友情の橋をかけよう  
1982~83年度RI会長 向笠広次

### 第42回例会 昭和58年6月14日(火)晴

#### ◇“奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 47名 出席 31名  
出席率 65.96%

#### ◇前回 6月7日(修正出席率) 97.87%

#### make up

青山君(6/8和合), 安藤君(6/5国際大会), 林君(6/5国際大会), 加藤(大)君(6/11守山), 加藤(保)君(6/11守山), 菊池君(6/5国際大会), 黒野君(6/5国際大会), 水野(賀)君(6/1和合), 成田君(6/5国際大会), 新美君(6/5国際大会), 笹野君(6/3港), 鈴木(正)君(6/8和合), 竹内君(6/5国際大会), 和田君(6/5国際大会), 山村君(6/13東)

#### ◇ビジター紹介 7名

#### ◇誕生日祝福

矢野君(6/19)

#### ◇ニコボックス

トロント国際大会ツアー参加者一同(国際大会無事終了しました), 矢野君(誕生日)

#### ◇三輪副幹事報告

1. ロータリーの友6月号と次年度ロータリー手帳が届いておりますのでお持ち帰り下さい。
2. 次回例会(6月21日)はクラブアセンブリを松楓閣にて午後6時より行いますので間違いのないよう願います。
3. 次年度クラブ計画書を作成しますので, 次年度各委員長は原稿を事務局に提出して下さい。

#### ◇ポール・ハリス・フェロー記念メダル授与

竹内君, 菊池君

#### ◇バナー披露

Ventura RC, USA, 725 地区(ニューヨーク)RC国際大会参加記念バナー(国際大会参加者)

#### ◇水野(民)会長挨拶

第42回の例会が開催され厚く御礼申し上げます。先週は九州と中国へ業界の仕事で参り, その時間の間隙をぬって臼杵の石仏と吉備路を廻りました。

石仏は国東の仏像とその容貌が大分異り, 特に大日如来のご尊顔は奈良の大日如来と寸分違わない顔立ちです。

しかしその辺りの菩薩や仁王の仏は, 国東のものとはよく似て居ります。

そのあとで吉備路の国分寺, 萱津神社を見て参りますと, その社殿の構造に唐様が入り入れてあり, この間に中国・韓国と奈良の都との間の交流が偲ばれ, 中国の瀬戸内海を通じての文化のありさまが千数百年さかのぼってしのばれた次第です。

今日のスピーカーは, 特例を除いて初めての外部のスピーカーの方で, はていさんは山村君の紹介ですが, 次の通りです。最後までご静聴の程お願いします。

#### ◇トロント国際大会ツアー竹内委員長報告

6月4日, 小牧を出発して昨日13日夜, 無事に一同落後者もなく帰って参りました。

5日にはトロントの大会に出席し, 向笠RI会長のメッセージを伺って参りました。初めての国際大会の参加で慣れない点もあり, 又RI大会事務局のインフォメーションに対しましても国民性の相違から多少の行き違いもありましたが, バナーの交換も済ませ各国のRtnたちと友好を深めて参りました。

その後はケベック, ロッキーの山越え, バンプでの乗馬, テニス, ゴルフ, バンクーバーまでの列車の旅, めったに行かれないジャスパールパークロッジなど多くのレジャープランを満喫して参りました。

来年の英国バーミンガムの大会では, さらに充実した参加ができるように, 帰路の機中

で一同反省を兼ねて話し合いました。

クラブ発足以来、日も浅い今日なのにこれだけ大きな大会出席というツアーを無事に終えることができたのも当クラブ会員諸氏並びに事務局諸嬢の陰ながらの御支援のおかげと感謝いたします。

#### ◇講演

##### “呉服の変遷”

(株)ほていや 取締役社長 猪飼 誉之氏  
(紹介者 山村誠二君)

きものは、民俗衣裳として又日本の文化として育って参りました。そこには深い歴史があります。

今をさかのぼる7,000年前、丁度現在注目を浴びております麻が生まれました。その当時は衣料は全く自然の木皮などの繊維系統のものを経、緯に組み合わせて衣料の替りをしてきた時代がつついて、やがて麻が生まれひとつの形として織物が育って参りました。

次に絹ですが、絹の歴史も古く、今から4,000年前に誕生しました。戦前は日本輸出の最たる条件で有利な環境におかれたものですが、最近はきもの以外に使われるものが少なくなり、生産が落ちて参りました。現在東南アジア或いは韓国等から高価な加税で輸入され非常に高くなって参ります。

次に羊毛は3,000年の歴史があり、綿は2,000年を超える歴史があり、それぞれ天然繊維というものは4段階に分けられており、そして今日まで織物というものは天然繊維に課せられた定跡は果たされたというものの、まず現在のきものというものは、絹に主体性をおびており、絹はなくてはならないひとつの繊維として又民族衣裳として婦人を中心としたひとつの流れがあります。

そして現在完成されたきもの姿になって参ります。又完成される以前のものには男物きものには椎丈で着丈しかありません。女性には「はしおり」があり不思議な面もあり、これがなければ、用尺も少なくすむのではないかと考えも浮かぶかもしれませんが、これは完成される前のいろいろな流れがあります。

今から2,000年を超える前、その当時は綿もありませんから、夜具なんかは、ほとんど日本国内には生産もされていなかった、見た事もないという時代でしたから、この夜具というものをどうするかといえば、藁又はいろいろなもので夜具を作って暖をとっていた時代もあったそうです。この様な事が私共に言い伝えられ、学びのひとつとして今日まで来ているのです。

きもの長さは現在鯨尺で4尺2寸～3寸ですが、背が高くなって参りますから4尺5寸はありますが、そして前の「はしおり」を作るのですが、その当時夜具の替りをしてい

ました。いわゆる恋人を迎えて夜具がなく、紐さえ解けば、それで夜具の替りとして、ひとつの愛を結ぶという様な又そうしたものに非常に使われた時代もあったという事が歴史の中に言い伝えられて参ります。

この様に日本伝統のきものは民族衣裳としての歴史があり、日本文化として残って参ります。私共もこの大切な遺産を後世に末永く残し又伝えてゆかねばなりません。きものを愛する者があってこそ日本文化として育ってゆくものだと思います。

#### ◇職場訪問 (親睦活動・職業奉仕委員会)

##### №8 竹内 真三君 産婦人科・竹内病院

千種区月見坂町、覚王山から末盛通りに下る左側に竹内病院はある。玄関を入ると静かな音楽が流れている。令夫人のきめのこまかい配慮か。昭和29年名大医学部を卒業した氏は昭和30年から33年まで山原産婦人科に勤務、昭和33年東山で竹内産婦人科病院として開院した。大学の生理学教室で現代生理学(運動生理学)で話題となる筋肉について「ひき蛙のスローマッスル、ファーストマッスル」の研究をしたという氏の昔話に人間の魅力と心の安らぎを感じる。昭和45年月見坂で現在の竹内病院を開院、医師、看護婦をはじめ20名のスタッフである。すでに5,000名を超える新生児を扱った。医師としての努力は勿論だが「患者の生命力に助けられている」とあくまでひかえ目。日々健康で今までのキャリアを生かしベストをつくす。それが私の信条です。と頼もしい限りである。トロントの国際大会に出席し水野民也会長によって誕生したこの千種ロータリーをいかに航行させるか2代目会長の手腕に期待したい。忙がしさにまぎれ、好きなゴルフも仲々できない。小唄、読書とその趣味は広く、眼鏡の奥のやさしい眼差しがいい。

(文責・菅原)

#### ◇例会場臨時変更のお知らせ

名古屋和合ロータリークラブ  
通常例会場 名古屋国際ホテル  
臨時例会場 ホテルナゴヤキャッスル  
TEL 521-2121  
期 間 7月6日(水)～8月31日(水)  
(注:この期間、国際ホテルでの受付はありません)

#### ◇例会変更のお知らせ

6月27日(月)名古屋中RC FSMの為、  
名古屋観光ホテルにて  
5:45pm  
6月29日(水)名古屋名北RC FSMの為  
平安殿にて5:30pmより

#### ◇次回例会(6月21日)

クラブアセンブリーの為、卓話がございます。

#### ◇次々回例会(6月28日)

卓話“留学生談義”  
会員 矢野 勝久君